

平成30年度

第1回

八雲町地域包括支援センター運営協議会



日時：平成30年7月17日（火） 午後1時30分

場所：八雲町総合保健福祉施設シルバープラザ第1・2会議室

会 議 次 第

1 開 会

2 挨拶

3 議 題

(1) 報告事項

- ① 平成29年度事業報告について P 1
- ② 平成29年度決算報告について P 8
- ③ 平成30年度事業計画について P 12
- ④ 平成30年度収支予算について P 17
- ⑤ 介護予防支援の委託を行った指定居宅介護支援事業所について . . . P 21

(2) 協議事項

- ① 認知症初期集中支援推進事業におけるチーム員体制の変更について P 22
- ② 八雲町地域包括支援センター運営協議会設置要綱の一部改正について P 23

(3) その他

4 閉 会

(1) 報告事項

① 平成29年度 地域包括支援センター事業報告について

(1) 一般介護予防事業

○介護予防普及啓発事業

・いきいき健康クラブ【八雲地域】

介護予防教室として、月1回、運動器機能向上、口腔ケア、栄養改善、認知症予防を目的に実施した。

シルバープラザ	14回	実人数 31名	延人数 248名
---------	-----	---------	----------

・地区介護予防教室（しゃきっと会）【八雲地域】

野田生地区で、健脚度検査、体と頭の体操、調理実習、絵手紙、口腔ケアなどを実施した。

野田生地区	8回	実人数 17名	延人数 79名
-------	----	---------	---------

・認知症予防教室ふまねっと【熊石地域】

認知機能の改善効果が期待できるふまねっと運動を活用し、3か所の会場で健康相談と一緒に実施した。引き続き事後教室を実施していく。

回数 11回	実人数 29人	延人数 112人
--------	---------	----------

・筋力アップ教室【熊石地域】

足腰の筋力の維持・向上を目的に、体力測定、理学療法士の個別指導、運動実施

回数 8回	実人数 30人	延人数 111人
-------	---------	----------

・お達者ピンピンクラブ【熊石地域】

高齢者の生きがい作りと閉じこもり予防を目的に、町内4カ所の集会所において回想療法・口腔ケア・転倒予防のための体操・創作活動や調理実習等を実施した。

町内4カ所	回数 44回	延人数 395人
-------	--------	----------

・高齢者栄養改善教室【熊石地域】

食事会や栄養講話を実施し低栄養状態を予防・改善し介護予防を図る。

町内4カ所	実人数 66人
-------	---------

・元気塾【熊石地域】

グループホームすまいる熊石（鮎川地区）の多目的ホールを会場に、共同住宅入居者や地区住民を対象に月1回介護予防の内容で実施した。

鮎川地区	回数 12回	実人数 38人	延人数 145人
豊岩地区	回数 6回	実人数 15人	延人数 47人

○住民主体の通いの場の充実

- ・熊石地域サロン活性化講演会

9月27日開催 講師 北星学園大学社会福祉学部 岡田直人教授

参加者数 50人

- ・いきいき百歳体操を活用した介護予防の普及【八雲地域】

老人クラブを対象に試行的に百歳体操の普及を行った。 【5回】

○出前説明会 【八雲地域 3回】

(2) 総合相談・権利擁護事業

高齢者が自らの権利を守り、尊厳ある自立した生活が送れるよう、様々な相談を受け適切なサービスや制度につなげた。

○相談者別件数

	八雲地域	熊石地域
本人	22	4
家族・親族	61	46
サービス事業所職員	36	3
議員・行政職員	9	2
民生委員等	5	0
その他	5	8
合計	138	63

○相談内容（受付分類） 重複あり

	八雲地域	熊石地域
介護保険申請	20	39
居宅サービスに関わること	37	30
施設サービスに関わること	11	4
保健・福祉サービスに関わること	25	8
実態把握・訪問依頼	15	6
福祉用具・住宅改修関係	31	11
医療・保健関係	15	2
その他	14	2
合計	168	102

○高齢者虐待への対応

	養護者虐待	養介護施設虐待
通報件数	2件	0件
虐待件数	1件	0件

【養護者虐待の内訳】

被虐待者性別	男性 0名	女性 1名	
虐待者	配偶者 1名		
通報者	サービス事業所 1名		
虐待種別 (重複あり)	身体的虐待 1件	心理的虐待 0件	ネグレクト 0件
	経済的虐待 0件	性的虐待 0件	

○サービス未利用者の訪問【八雲地域】

介護保険更新申請のタイミングで訪問し、制度の説明、サービスの利用の必要がないかなどのアセスメントを実施した。(66名)

○出前説明会での説明

町内会からの依頼があり、「高齢者の権利を守る制度」というテーマで説明を行った。
【八雲地域 1回】

(3) 包括的・継続的ケアマネジメント事業

高齢者や障害者が自らの権利を守り、尊厳ある自立した生活を送るためには、医療機関とサービス事業者、在宅と施設など様々な機関、職種の連携が欠かせない。これらの連携を図り、高齢者の状況や変化に応じて継続的に対応できるケアマネジメント体制の構築を図る。

○介護支援専門員等からの相談【八雲地域】

相談件数 4件

相談内容 困難ケースのサービス調整、退院時調整など

○ケアマネジャー連絡会の開催【八雲地域】

八雲地域のケアマネジャーの連携を図るため、2月に1回実施した。

○生活行為訪問【熊石地域】

介護支援専門員への専門的な指導・相談として、リハビリ専門職が介護支援専門員と家庭訪問を行い、ケアプランへ反映させている。

○地域ケア会議

【八雲地域 7回開催】

【熊石地域 12回開催】

両地域ともに事例検討や情報交換を開催したほか、八雲地域では、「アセスメントの重要性と手法」というテーマで研修会を開催した。熊石地域では自立支援に特化した事例検討を実施している。リハビリ専門職を講師に「地域包括ケアとこれからの介護予防」「興味関心チェックシートの活用」について研修を実施した。

○民生委員協議会との連携（ブロック活動への参加等）

ブロック	日 時	テーマ
2ブロック	5月18日	地域の高齢者を支える介護サービスについて
5ブロック	5月24日	成年後見制度について

（4）介護予防支援事業・介護予防ケアマネジメント事業

要支援認定者への介護予防サービス計画を作成した。なお事業の一部を居宅介護支援事業所に委託し実施している。

○介護予防サービス計画作成者数（給付管理 延べ件数）

		介護予防支援	介護予防ケアマネ
八雲地域	包括	953件	165件
	委託	312件	79件
熊石地域	包括	299件	144件
	委託	0件	0件
合 計		1,564件	388件

○事業対象者への支援（ケアマネジメントC）

給食サービス希望者へのアセスメントを実施した。

【八雲地域】 4名

【熊石地域】 0名

（5）認知症総合支援事業について

○認知症カフェの実施

【八雲地域】

実施回数	延べ参加者数	開催場所	
12回	45名	はぴあ八雲	認知症家族の会と共催

【熊石地域】

実施回数	延べ参加者数	開催場所	
3回	77名	ふれあい交流センター	介護者と共に歩む会（後援）
4回	35名	すまいる熊石	すまいる熊石（後援）
2回	41名	ふれあい交流センター 旧関内小学校	熊石地域包括支援センター（主催）

○認知症初期集中支援チームについて

性別	年齢	会議回数	訪問支援回数
女性	83歳	4回	8回

(6) 認知症対策について

OSOS ネットワーク事業

認知症の高齢者や障がい者が行方不明となったときに、警察による捜索だけでなく、地域の協力機関や協力していただける個人が捜索に協力して、行方不明者を発見・保護する。

- ・連絡会議の開催 9月1日
- ・事前登録者数 【八雲地域】高齢者 2名・障がい者 3名
【熊石地域】高齢者 1名
- ・登録解除者数 【八雲地域】高齢者 1名（転出による解除）
- ・協力機関数 【八雲地域】51か所 【熊石地域】15か所
- ・捜索件数 1件（障がい者1件） 依頼前に発見2件

○認知症サポーター養成講座

国が推進する「認知症サポーター100万人キャラバン」を八雲町においても実施し「認知症サポーター」を養成した。認知症サポーターとは、認知症について正しい知識を持ち、認知症の人や家族を応援し、だれもが暮らしやすい地域を作っていくボランティアである。認知症サポーターにはシンボルグッズである「オレンジリング」が授与される。

熊石地域では、今年度初めて中学生を対象として講座を行った。介護者の会の協力を得て認知症の具体的な対応を実技体験する内容を盛り込み中学生が理解できるような内容とした。

地区	月日	対象者	養成数
八雲地域	8月29日	ネクスコ東日本	19名
	2月15日	野田生町内会	15名
	2月26日	立岩1区婦人部	10名
熊石地域	10月31日	熊石中学校生徒・先生	23名
合計	4回		67名

○認知症家族の会への協力

- ・八雲町認知症家族の会「リフレッシュクラブ」
総会・役員会 6回、定例事業 6回
- ・熊石介護者と共に歩む会「いがぐりの会」
総会・役員会 4回 定例事業 4回 認知症カフェ 3回

(7) 介護マーク入り名札配布事業

介護者が要介護者の介護を行う際に周囲からの偏見や誤解を受けないよう、介護者に対し介護マーク入り名札を配布した。

【配布枚数】 八雲地域 1枚

(8) 成年後見制度利用支援事業

町長申立件数 なし

後見人報酬の助成件数 2件

(9) 在宅医療・介護連携事業

地域における医療・介護の関係機関が連携して包括的かつ継続的な在宅医療・介護を提供することができる地域を作るため、在宅医療・介護連携に関する相談支援を行った。

○地域包括支援会議【熊石地域】11回開催

医療機関、介護施設、地域包括支援センター等関係機関が参加し、高齢者や住民ニーズに対応し、適切なサービスを総合的に調整し支援の体制づくりを推進することを目的に開催している。

(10) 介護予防活動ボランティア育成事業【熊石地域】

ふまねっと運動を活用した介護予防事業を実施するにあたり、事業に協力してくれるボランティアを育成するため研修会を実施し14名の参加が得られた。

参加者には、今後住民主体の介護予防の取り組みをするためにサポーターとなることの必要性を理解してもらうことができた。

(11) 地域リハビリテーション活動支援事業【熊石地域】

介護予防の機能強化のために、リハビリテーション専門職の助言・指導を受ける。

- ・生活行為訪問の実施（年6回）
- ・介護予防事業やサロンへの技術支援
- ・地域ケア会議における事例検討会での助言や情報支援（年12回）

(12) その他関係機関の事業への参加、協力

○ふれあいひろば（社協主催）への協力（相談・福祉用具展示）

○小規模多機能型ホームやすらぎの里・ユニット型厚生園運営推進会議への出席

○グループホームきずな運営推進会議への出席

○八雲デイサービスセンター運営推進会議への出席

○熊石デイサービスセンター運営推進会議への出席

○グループホームすまいる熊石運営推進会議への出席

- 道南認知症医療連携協議会への出席
- 法テラス函館地方協議会（八雲ブロック）への出席
- 出前説明会への参加・説明

②平成29年度決算報告について

平成29年度 八雲地域包括支援センター 決算

(歳入)

科目 年度	保険事業勘定 地域支援事業分														
	総合相談・権利擁護事業費			包括的・継続的ケアマネ支援事業費			介護予防ケアマネシメント事業費			一般介護予防事業			認知症総合支援事業(*)		
	予算額	決算額	対比	予算額	決算額	対比	予算額	決算額	対比	予算額	決算額	対比	予算額	決算額	対比
国庫支出金	2,273	2,166	-107	3,675	3,389	-286	95	85	-10	232	145	-87	234	180	-54
道支出金	1,136	1,083	-53	1,838	1,694	-144	47	42	-5	116	72	-44	117	90	-27
その他	0	0	0	0	0	0	107	95	-12	278	172	-106	0	0	0
町繰入金	2,433	2,305	-128	3,979	3,609	-370	134	119	-15	322	193	-129	372	192	-180
合計	5,842	5,554	-288	9,492	8,692	-800	383	341	-42	948	582	-366	723	462	-261

[単位 千円]

(歳出)

科目 年度	保険事業勘定 地域支援事業分														
	総合相談・権利擁護事業費			包括的・継続的ケアマネ支援事業費			介護予防ケアマネシメント事業費			一般介護予防事業			認知症総合支援事業		
	予算額	決算額	対比	予算額	決算額	対比	予算額	決算額	対比	予算額	決算額	対比	予算額	決算額	対比
給料	2,667	2,666	-1	3,848	3,847	-1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
職員手当等	1,732	1,487	-245	2,857	2,375	-482	0	0	0	0	0	0	0	0	0
共済費	1,434	1,396	-38	2,167	2,060	-107	0	0	0	0	0	0	0	0	0
報償費	0	0	0	50	35	-15	0	0	0	339	162	-177	13	0	-13
旅費	0	0	0	134	15	-119	0	0	0	0	0	0	475	238	-237
需用費	5	3	-2	183	141	-42	11	5	-6	303	182	-121	57	50	-7
役員費	4	2	-2	193	181	-12	0	0	0	306	238	-68	4	0	-4
委託料	0	0	0	0	0	0	372	336	-36	0	0	0	0	0	0
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4	0
負担金補助及び交付金	0	0	0	60	38	-22	0	0	0	0	0	0	170	170	0
備品購入費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	5,842	5,554	-288	9,492	8,692	-800	383	341	-42	948	582	-366	723	462	-261

*予算額は補正及び流用後の最終予算額とした。
*認知症総合支援事業費は、八雲地域・熊石地域を合わせた予算である

②平成29年度決算報告について
平成29年度 八雲地域包括支援センター 決算

(歳入)

科目 年度	サービス事業勘定						予算額	決算額	対比	予算額	決算額	対比
	介護予防支援事業費			居宅介護支援事業								
	予算額	決算額	対比	予算額	決算額	対比						
介護報酬	5,130	5,547	417	517	526	9						
町繰入金	4,039	3,190	-849	9,871	9,386	-485						
合計	9,169	8,737	-432	###	9,912	-476	0	0	0	0	0	0

(単位 千円)

(歳出)

科目 年度	サービス事業勘定						予算額	決算額	対比	予算額	決算額	対比
	介護予防支援事業費			居宅介護支援事業								
	予算額	決算額	対比	予算額	決算額	対比						
給料	3,268	3,268	0	4,722	4,722	0						
職員手当等	2,007	1,676	-331	2,851	2,649	-202						
共済費	1,740	1,674	-66	2,604	2,528	-76						
報償費	0	0	0	0	0	0						
旅費	0	0	0	117	0	-117						
需用費	88	53	-35	36	9	-27						
役員費	713	713	0	8	4	-4						
委託料	1,353	1,353	0	0	0	0						
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	0						
負担金補助及び交付金	0	0	0	50	0	-50						
合計	9,169	8,737	-432	###	9,912	-476	0	0	0	0	0	0

* 予算額は補正及び流用後の最終予算額とした。

平成29年度 熊石地域包括支援センター 決算

(歳入)

[単位 千円]

科目 年度	地域支援事業分														
	保険事業勘定						介護予防ケアマネジメント事業費								
	総合相談・権利擁護事業費	包括的・継続的ケアマネ支援事業費	予算額	決算額	対比	予算額	決算額	対比	予算額	決算額	対比	予算額	決算額	対比	
国庫支出金	3,749	2,434	-1,315	6	6	0	22	9	-13	153	138	-15			0
道支出金	1,875	1,217	-658	2	2	0	11	5	-6	77	69	-8			0
その他	0	0	0	0	0	0	24	10	-14	220	198	-22			0
町繰入金	4,066	2,591	-1,475	7	7	0	133	56	-77	224	201	-23			0
合計	9,690	6,242	-3,448	15	15	0	190	80	-110	674	606	-68	0	0	0

(歳出)

科目 年度	地域支援事業分														
	保険事業勘定						介護予防ケアマネジメント事業費								
	総合相談・権利擁護事業費	包括的・継続的ケアマネ支援事業費	予算額	決算額	対比	予算額	決算額	対比	予算額	決算額	対比	予算額	決算額	対比	
給料	4,772	2,781	-1,991	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0
職員手当等	2,379	1,946	-433	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0
共済費	2,499	1,482	-1,017	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0
賃金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	28	14	-14			
報償費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	39	39	0			0
旅費	33	28	-5	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0
需用費	5	5	0	5	5	0	34	33	-1	417	377	-40			0
役務費	0	0	0	10	10	0	52	47	-5	143	140	-3			0
委託料	0	0	0	0	0	0	104	0	-104	0	0	0			0
備品購入費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	40	29	-11			0
負担金補助及び交付金	2	0	-2	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0
公課費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	7	0			0
合計	9,690	6,242	-3,448	15	15	0	190	80	-110	674	606	-68	0	0	0

*予算額は補正後の最終予算額とした。

平成29年度 熊石地域包括支援センター 決算

(歳入)

科目 年度	サービス事業勘定											
	介護予防支援事業費				居宅介護支援事業費							
	予算額	決算額	対比	対比	予算額	決算額	対比	対比	予算額	決算額	対比	対比
介護報酬	1,083	1,345	262		5,275	7,588	2,313					
町繰入金	9,708	9,152	-556		2,153	-354	-2,507					
合計	10,791	10,497	-294		7,428	7,234	-194		0	0	0	0

[単位 千円]

(歳出)

科目 年度	サービス事業勘定											
	介護予防支援事業費				居宅介護支援事業費							
	予算額	決算額	対比	対比	予算額	決算額	対比	対比	予算額	決算額	対比	対比
給料	4665	4665	0	0	0	0	0					
職員手当等	3317	3129	-188		0	0	0					
共済費	2684	2684	0	1,033	951	-82						
買金	0	0	0	6,309	6,209	-100						
報償費	0	0	0	0	0	0						
旅費	0	0	0	0	0	0						
需用費	21	19	-2	27	27	0						
役員費	0	0	0	59	47	-12						
委託料	104	0	-104	0	0	0						
負担金補助及び交付金	0	0	0	0	0	0						
合計	10,791	10,497	-294	7,428	7,234	-194		0	0	0	0	0

③ 平成30年度 地域包括支援センター事業計画について

(1) 一般介護予防事業

○介護予防把握事業

- ・介護予防教室や誕生日訪問等の訪問活動を通じて、何らかの支援が必要な方を把握し介護予防事業へつなげる。

○介護予防普及啓発事業

- ・まるごと元気運動教室【両地域】

7月より毎週火曜日 熊石、シルバープラザ、落部で、NPO 法人ソーシャルビジネス推進センターに委託して実施する。

- ・いきいき健康クラブ【八雲地域】

年4回実施（運動器機能向上、口腔ケア、栄養改善、認知症予防）

- ・認知症予防教室ふまねっと【熊石地域】

年6回実施

- ・くまとも広場【熊石地域】

高齢者の生きがい作りと閉じこもり予防を目的に、町内4カ所の集会所において介護予防教室を開催する。4カ所 各年11回実施予定

- ・高齢者栄養改善教室【熊石地域】

4カ所 各1回

- ・元気サロン・豊岩元気塾【熊石地域】

町内会と協力し住民主体の通い場を作るきっかけとして、身近な地区の会館で集い、介護予防の拠点となるようことを目的として実施する。

鮎川・見日地区11回 豊岩地区6回

○住民主体の通いの場の充実

- ・熊石地域サロン

地域サロン活動の継続と活性化にむけて、地域の通いの場づくりの促進を図る。

新規町内会 1カ所

- ・各地区において、いきいき百歳体操やふまねっと、ドーミンリハ体操を活用し住民が主体的に取り組めるよう体制づくりを行っていく。

(2) 総合相談・権利擁護事業

高齢者が自らの権利を守り、尊厳ある自立した生活が送れるよう、様々な相談を受け適切なサービスや制度につなげる。また虐待の早期発見・防止、消費者被害防止、成年後見制度の活用と住民への制度普及啓発を行う。

○各種相談の受付・対応

○サービス未利用者への訪問【八雲地域】

介護保険の更新申請のタイミングで訪問し、制度の説明、サービス利用の必要がないかなどのアセスメントを行う。

○高齢者虐待への対応

マニュアル等を活用し、適切な対応を行う。

○介護給付対象者のうち住宅改修や福祉用具購入など給付管理対象外サービスのみの利用希望の方への対応

○警察署との連携

支援が必要な方に関する情報共有を随時行うとともに、熊石地域では駐在所との定期会議を設ける。

(3) 包括的・継続的ケアマネジメント事業

高齢者や障害者が自らの権利を守り、尊厳ある自立した生活を送るためには、医療機関とサービス事業者、在宅と施設など様々な機関、職種の連携が欠かせない。連携を図り、高齢者の状態に応じ継続的に対応できるケアマネジメント体制の構築を図る。

○介護支援専門員への支援

困難事例の事例検討会の開催、サービス担当者会議への参加等

○地域ケア会議の開催（八雲地域2月1回、熊石地域月1回程度）

○介護従事者学習支援事業の開催【熊石地域】

在宅・施設・医療関係者を対象に認知症の介護の専門家を招き研修会を開催する。

○ケアマネジャー連絡会の開催【八雲地域】

介護支援専門員の資質向上やネットワーク構築に向け、2月1回開催する。

(4) 介護予防支援事業・介護予防ケアマネジメント事業

要支援認定者及び事業対象者（基本チェックリスト該当者）への介護予防サービス計画を作成する。なお事業の一部を居宅介護支援事業所に委託して実施する。

給付管理件数見込（一月）		介護予防支援	介護予防ケアマネ
八雲地域	包括	86	37
	委託	30	15
熊石地域	包括	14	23
	委託	1	1

*委託先居宅介護支援事業所数

【八雲地域】4箇所（町内3箇所・町外2箇所） 【熊石地域】1箇所（町外）

(5) 認知症総合支援推進事業

○認知症初期集中支援チーム

認知症の方やその家族に対し、早期に関わり、適切な支援を八雲総合病院、熊石国保病院と連携し実施する。

○認知症カフェの実施

地域包括支援センターに認知症地域支援推進員を設置し、認知症の相談支援に応じるほか、認知症の方やその家族、またはこれらの人々を支える立場にある町民が、身近な場所で交流して、介護のことや対応の悩みを語り合う場（認知症カフェ）を開店する。

【八雲地域】毎月第2水曜日、はぴあ八雲にて開店

【熊石地域】熊石介護者と共に歩む会、すまいる熊石の2団体での開催を後援し年7回開催する。

(6) 認知症対策について

○認知症サポーター養成講座の開催

認知症に関する講座を開催し、地域や職域において認知症の人や家族を支援する認知症サポーターを養成する。SOSネットワーク事業の協力関係機関、各町内会や老人クラブ、郵便局や駐在所、中学校を対象に実施していく。さらに要請に応じで開催していく。

○SOSネットワークの運用

行方不明となる可能性のある方の事前登録を呼びかけるとともに、協力関係機関や協力員を増やすため、事業の周知を積極的に実施する。

○認知症予防教室の実施【熊石地域】

養成したふまねっとサポーターと共に認知機能改善プログラムを実施する。

○認知症に関する啓蒙普及【熊石地域】

熊石地域では、認知症対策が急務であることから認知症について正しい理解を深めるため、全戸配布のチラシやホームページへの掲載を実施していく。

○認知症家族の会の支援

八雲町認知症の人を支える会「リフレッシュクラブ」、熊石介護者と共に歩む会「いがぐりの会」の支援を行う。今年度は熊石介護者と共に歩む会が設立15周年を迎えることから、講師に北海道若年認知症家族の会顧問の木村邦弘氏を招き、「17年間の認知症の妻の介護を通して学んだこと」と題し記念講演会を行う。

【日 時】7月9日（月） ふれあい交流センターくまいし館

(7) 生活支援体制整備事業

高齢者の生活支援サービスを担う事業主体と連携しながら、多様な日常生活上の支援体制の充実・強化及び高齢者の社会参加の推進を一体的に図っていく。

- ・協議体の設置（八雲地域・熊石地域及び落部地域の設置検討）
- ・まちづくりカフェの実施【八雲地域】
- ・協議体主体によるサロンの創設【熊石地域】
- ・ニーズ調査
- ・社会資源の把握調査

(8) 介護マーク入り名札配布事業

介護者が要介護者の介護を行う際に周囲から偏見や誤解を受けることがないように、介護者に対し、介護マーク入り名札を配布する。

(9) 成年後見制度利用支援事業

成年後見制度の申立が必要な高齢者に対し、申立人がいない方への町長申立、低所得者への後見人等への報酬助成などを実施する。

(10) 在宅医療・介護連携事業

地域における医療・介護の関係機関が連携して包括的かつ継続的な在宅医療・介護を提供することが出来る地域を作るため、関係機関からの相談に対応し、現状の把握、情報共有シートの利用状況等の把握、研修を通じ、他職種連携について学習する機会を作る。

- ・地域包括支援会議【熊石地域】 月1回

(11) 地域リハビリテーション活動支援事業

リハビリテーション専門職のいない熊石地域で、地域リハビリテーションの観点から助言支援を受けて、生活行為訪問を実施していたが、総合事業が開始され制度化されたことから、八雲総合病院へ業務委託し、訪問型サービスCとして短期集中型介護予防サービスを実施するほか、介護予防教室などで支援を受ける。

- ・訪問型サービスC

要支援者や事業対象者に対し、自宅を訪問し生活機能に関する問題を総合的に把握、評価し、社会参加を高めるために必要な相談・指導等を実施する。

（概ね6カ月）

- ・介護予防教室の技術支援
- ・地域ケア会議でのリハビリの観点からの助言・情報提供

(1 2) 介護予防活動ボランティア育成事業【熊石地域】

○ふまねっとサポーター養成講座の開催

住民主体で健康づくりの通いの場ができるようふまねっとサポーターを養成する養成後はサポーターとして活躍できるようフォローアップの学習会を実施しながら、まずは介護予防事業の協力から始めて各地域で実践していけるよう支援していく。

(1 3) その他関係機関の事業への参加、協力

○民生委員協議会第5ブロック連絡会議

○道南認知症医療連携協議会への出席

○グループホームきずな運営推進会議への出席

○グループホームすまいる熊石運営推進会議への出席

○小規模多機能型ホームやすらぎの里、ユニット型厚生園運営推進会議への出席

○八雲デイサービスセンター運営推進会議への出席

○熊石デイサービスセンター運営推進会議への出席

○町内会や民生委員協議会・保健推進委員会との連携、協力

○緊急通報電話機設置事業打ち合わせ会議の出席

④平成30年度収支予算について
平成30年度 八雲地域包括支援センター 予算

【単位：千円】

(歳入)

科目	保険事業勘定 地域支援事業																			
	総合相談・権利擁護事業費				包括的・継続的ケアマネ支援事業費				介護予防ケアマネジメント事業費				一般介護予防事業費				生活支援体制整備事業			
	30年度	29年度	対比	対比	30年度	29年度	対比	対比	30年度	29年度	対比	対比	30年度	29年度	対比	対比	30年度	29年度	対比	対比
国庫支出金	2,019	2,273	-254	3,367	3,675	-308	205	95	110	499	232	267	2,054	0	2,054					
道支支出金	1,009	1,136	-127	1,684	1,838	-154	102	47	55	249	116	133	1,027	0	1,027					
その他	0	0	0	0	0	0	222	107	115	545	278	267	0	0	0					
即繰入金	3,072	2,433	639	5,192	3,979	1,213	292	134	158	710	322	388	2,255	0	2,255					
合計	6,100	5,842	258	10,243	9,492	751	821	383	438	2,003	948	1,055	5,336	0	5,336					

(歳出)

科目	保険事業勘定 地域支援事業																			
	総合相談・権利擁護事業費				包括的・継続的ケアマネ支援事業費				介護予防ケアマネジメント事業費				一般介護予防事業費				生活支援体制整備事業			
	30年度	29年度	対比	対比	30年度	29年度	対比	対比	30年度	29年度	対比	対比	30年度	29年度	対比	対比	30年度	29年度	対比	対比
給料	2,743	2,655	88	4,110	3,843	267	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
職員手当等	1,800	1,732	68	3,141	2,857	284	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
共済費	1,548	1,446	102	2,371	2,172	199	0	0	0	0	0	0	752	0	752					
賃金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,320	0	4,320					
報償費	0	0	0	50	50	0	0	0	0	301	339	-38	180	0	180					
旅費	0	0	0	125	134	-9	0	0	0	0	0	0	27	0	27					
需用費	5	5	0	189	183	6	11	11	0	316	303	13	49	0	49					
役務費	4	4	0	219	193	26	0	0	0	176	306	-130	8	0	8					
委託料	0	0	0	0	0	0	810	372	438	1,179	0	1,179	0	0	0					
備品購入費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	31	0	31	0	0	0					
負担金補助及び交付金	0	0	0	38	60	-22	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
合計	6,100	5,842	258	10,243	9,492	751	821	383	438	2,003	948	1,055	5,336	0	5,336					

*平成30年度の地域支援事業財源内訳

国庫負担金 38.5%、道費負担金 19.25%、町費負担金 19.25% その他：支払基金交付金・繰入

④平成30年度収支予算について

平成30年度 八雲地域包括支援センター 予算

(歳入)

[単位 千円]

科目 年度	保険事業勘定 地域支援事業		サ - ビ ス		事業勘定	
	認知症総合支援事業費		介護予防支援事業費		居宅介護支援事業	
	30年度	29年度	対比	30年度	29年度	対比
国庫支出金	441	234	207	0	0	0
道支出金	220	117	103	0	0	0
介護報酬	0	0	0	4,545	5,130	-585
町繰入金	535	372	163	5,098	4,039	1,059
合計	1,196	723	473	9,643	9,169	474
				10,549	10,388	161
				0	0	0
				0	0	0

(歳出)

科目 年度	保険事業勘定 地域支援事業		サ - ビ ス		事業勘定	
	認知症総合支援事業費		介護予防支援事業費		居宅介護支援事業	
	30年度	29年度	対比	30年度	29年度	対比
給料	0	0	0	3,340	3,258	82
職員手当等	0	0	0	2,080	2,007	73
共済費	0	0	0	1,833	1,750	83
報償費	0	13	-13	0	0	0
旅費	255	479	-224	0	0	0
需用費	47	57	-10	93	89	4
役員費	0	4	-4	713	713	0
委託料	762	0	762	1,584	1,352	232
使用料及び賃借料	4	0	4	0	0	0
負担金補助及び交付金	128	170	-42	0	0	0
合計	1,196	723	473	9,643	9,169	474
				10,549	10,388	161
				0	0	0
				0	0	0

平成30年度 熊石地域包括支援センター 予算

(歳入)

[単位：千円]

科目	保険事業勘定						地域支援事業分								
	総合相談・権利擁護事業費			包括的・継続的ケアマネ支援事業費			介護予防ケアマネジメント事業費			一般介護予防事業費			生活支援体制整備事業		
年度	30年度	29年度	対比	30年度	29年度	対比	30年度	29年度	対比	30年度	29年度	対比	30年度	29年度	対比
国庫支出金	2,083	3,749	-1,666	15	6	9	48	22	26	191	153	38	2,709	0	2,709
道支支出金	1,042	1,875	-833	7	2	5	24	11	13	95	77	18	1,354	0	1,354
その他	0	0	0	0	0	0	51	24	27	264	220	44	0	0	0
町繰入金	3,135	4,066	-931	23	7	16	67	133	-66	274	224	50	2,973	0	2,973
合計	6,260	9,690	-3,430	45	15	30	190	190	0	824	674	150	7,036	0	7,036

(歳出)

科目	保険事業勘定						地域支援事業分								
	総合相談・権利擁護事業費			包括的・継続的ケアマネ支援事業費			介護予防ケアマネジメント事業費			一般介護予防事業費			生活支援体制整備事業		
年度	30年度	29年度	対比	30年度	29年度	対比	30年度	29年度	対比	30年度	29年度	対比	30年度	29年度	対比
給料	2,874	4,772	-1,898	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,264	0	3,264
職員手当等	1,773	2,379	-606	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,823	0	1,823
共済費	1,608	2,499	-891	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,848	0	1,848
賃金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	29	28	1	0	0	0
報酬費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	39	39	0	0	0	0
旅費	0	33	-33	0	0	0	0	0	0	0	0	0	29	0	29
需用費	5	5	0	5	5	0	34	34	0	439	417	22	18	0	18
役務費	0	0	0	40	10	30	52	52	0	165	143	22	54	0	54
委託料	0	0	0	0	0	0	104	104	0	135	0	135	0	0	0
備品購入費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	40	-30	0	0	0
負担金補助及び交付金	0	2	-2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
公課費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	7	0	0	0	0
合計	6,260	9,690	-3,430	45	15	30	190	190	0	824	674	150	7,036	0	7,036

*平成30年度の地域支援事業財源内訳

国庫負担金 38.5%、道費負担金 19.25%、町費負担金 19.25%、その他：支払基金交付金・繰入

平成30年度 熊石地域包括支援センター 予算

(歳入)

(単位 千円)

科目	サービス事業勘定					
	介護予防支援事業費		居宅介護支援事業			
年度	30年度	29年度	対比	30年度	29年度	対比
介護報酬	774	1,083	-309	6,353	5,275	1,078
町繰入金	10,194	9,708	486	1,356	2,153	-797
合計	10,968	10,791	177	7,709	7,428	281

(歳出)

科目	サービス事業勘定					
	介護予防支援事業費		居宅介護支援事業			
年度	30年度	29年度	対比	30年度	29年度	対比
給料	4,668	4,665	3	0	0	0
職員手当等	3,288	3,317	-29	0	0	0
共済費	2,887	2,684	203	1,044	1,033	11
賃金	0	0	0	6,395	6,309	86
報償費	0	0	0	0	0	0
旅費	0	0	0	132	0	132
需用費	21	21	0	30	27	3
役員費	0	0	0	62	59	3
委託料	104	104	0	0	0	0
使用料及び賃借料	0	0	0	8	0	8
負担金補助及び交付金	0	0	0	38	0	38
公課費	0	0	0	0	0	0
合計	10,968	10,791	177	7,709	7,428	281

⑤介護予防支援の委託を行った指定居宅介護支援事業所について

[八雲地域包括支援センター分]

委託契約締結日	平成30年6月1日
事業所番号	0171100431
事業所名	居宅介護支援ゆうしんかん
管理者名	平井 貴子
所在地	千歳市桜木2丁目10-10
指定年月日	平成26年5月21日(指定更新日)
委託の理由	千歳市の娘宅で生活するため

(2) 協議事項

① 認知症初期集中支援推進事業におけるチーム員体制の変更について

1 当町の実施体制

1) チーム設置場所 2チーム

- ① 八雲地域包括支援センター
- ② 熊石地域包括支援センター

2) チーム員構成

(変更前)

チーム名	チーム員 (福祉職)	チーム員 (医療職)	認知症 サポート医
八雲地域包括支援センター	包括職員4名	八雲総合病院 (相談員・看護師・リハ職)	八雲総合病院 (精神科医師)
熊石地域包括支援センター	包括職員2名		



(変更後)

チーム名	チーム員 (福祉職)	チーム員 (医療職)	認知症 サポート医
八雲地域包括支援センター	包括職員4名	八雲総合病院 (相談員・看護師・リハ職) <u>熊石国保病院</u> <u>(看護師)</u>	八雲総合病院 (精神科医師)
熊石地域包括支援センター	包括職員3名		

②八雲町地域包括支援センター運営協議会設置要綱の

一部改正について

○改正の理由

介護保険法の改正により、実施した事業に対する評価の実施が義務付けされたことに伴う、「地域包括支援センターの設置運営について」が平成30年4月1日付けで一部改正されました。なお評価の実施にあたっては、別に定められる指標を全国で統一して用いることで、他の地域包括支援センターとの比較による評価を可能となります。

八雲町地域包括支援センター運営協議会設置要綱の一部を次のように改正する。

現 行	改正後
<p>(所掌事務) 第2条 運営協議会は、次に掲げる事項を所掌する。</p> <p>(1) センターの設置等に関する次に掲げる事項の承認に関すること ア～エ 略</p> <p>(2) センターの行う業務に係る方針に関すること</p> <p>(3) センターの運営に関する事項 ア 運営協議会は、毎年度ごとに、センターより次に掲げる書類の提出を受けるものとする (ア) 当該年度の事業計画書及び収支予算書 (イ) 前年度の事業報告書及び収支決算書</p> <p>(ウ) その他運営協議会が必要と認める書類 イ 運営協議会は、事業が適切に実施されているかどうか、必要な基準を作成した上で、定期的に又は必要な時に、事業内容を評価するものとする。</p> <p>(4) ～ (6) 略</p>	<p>(所掌事務) 第2条 運営協議会は、次に掲げる事項を所掌する。</p> <p>(1) センターの設置等に関する次に掲げる事項の承認に関すること ア～エ 略</p> <p>(2) センターの行う業務に係る方針に関すること</p> <p>(3) センターの運営に関する事項 ア 運営協議会は、毎年度ごとに、センターより次に掲げる書類の提出を受けるものとする (ア) 当該年度の事業計画書及び収支予算書 (イ) 前年度の事業報告書及び収支決算書 (ウ) <u>前年度のセンターの運営状況に関する評価の結果</u> (エ) その他運営協議会が必要と認める書類 イ 運営協議会は、事業が適切に実施されているかどうか、必要な基準を作成した上で、定期的に又は必要な時に、事業内容を評価するものとする。</p> <p>(4) ～ (6) 略</p> <p><u>附 則</u> 1 この要綱は平成30年7月17日から施行する。</p>
<p>備考 改正部分は、下線の部分及び太線で囲まれた部分である。</p>	

八雲町地域包括支援センター運営協議会設置要綱（改正後全文）

（設 置）

第1条 介護保険法（平成9年法律第123号。以下「法」という。）第115条の46に規定する地域包括支援センター（以下「センター」という。）の設置、運営及び評価等に係る必要な事項を協議し、センターの公正、中立的な運営を図るため、八雲町地域包括支援センター運営協議会（以下「運営協議会」という。）を設置する。

（所掌事務）

第2条 運営協議会は、次に掲げる事項を所掌する。

- (1) センターの設置等に関する次に掲げる事項の承認に関すること
 - ア センターの担当する圏域の設定
 - イ センターの設置、変更及び廃止並びに法第115条の46に規定する包括的支援事業の実施を委託する法人の選定又は包括的支援事業の実施を委託する法人の変更
 - ウ 包括的支援事業の実施の委託を受けた者による介護予防サービス事業及び地域密着型介護予防サービス事業の実施
 - エ センターが指定介護予防支援事業者の業務の一部を委託できる指定居宅介護支援事業者の選定
- (2) センターの行う業務に係る方針に関すること
- (3) センターの運営に関する事項
 - ア 運営協議会は、毎年度ごとに、センターより次に掲げる書類の提出を受けるとする
 - (ア) 当該年度の事業計画書及び収支予算書
 - (イ) 前年度の事業報告書及び収支決算書
 - (ウ) 前年度のセンターの運営状況に関する評価の結果
 - (エ) その他運営協議会が必要と認める書類
 - イ 運営協議会は、事業が適切に実施されているかどうか、必要な基準を作成した上で、定期的に又は必要な時に、事業内容を評価するものとする。
- (4) 地域包括ケアに関すること
 - 地域における介護保険以外のサービス等の連携体制の構築、地域包括支援ネットワークを支える地域の社会資源の開発その他の地域包括ケアに関する事項であって運営協議会が必要と判断した事項
- (5) 認知症初期集中支援事業に関すること
 - 認知症初期集中支援チームの設置及び活動状況の検討を行う。
- (6) その他、運営協議会がセンターの公正及び中立性を確保する観点から必要であると判断した事項に関すること。

（組 織）

第3条 運営協議会の委員は、23人以内とし、次の各号に掲げる者のうちから町長が委嘱した者をもって構成する。

- (1) 介護保険のサービス事業者並びに保健、医療、福祉に係る機関及び団

体の関係者

- (2) 介護保険の被保険者及び利用者
- (3) 介護保険以外の地域資源や地域における権利擁護・相談事業等を担う関係者

- (4) 前各号に掲げるもののほか、センターの公正及び中立性を確保する観点から必要と認められる者

(任 期)

第4条 委員の任期は、3年とする。ただし、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任することができる。

3 委員は、任期満了となっても後任者が決定するまでは、その職務を行なう。

(役 員)

第5条 運営協議会に会長及び副会長を置く。

2 会長及び副会長は、委員の互選により選出する。

3 会長は、運営協議会を代表し、会務を掌理する。

4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、その職務を代理する。

(会 議)

第6条 運営協議会の会議は会長が招集し、会議の議長となる。

2 委員からの委任による代理出席は、本人出席とみなすものとする。

3 会議において、第2条第1号に規定するセンターの設置等に関する事項の審議を行う際に、委員が当該センターの設置者（設置希望者を含む。）である法人又は団体に属する委員は、当該事項の審議から除くものとする。

(事務局)

第7条 運営協議会の事務局は、保健福祉課に置く。

(委 任)

第8条 この要綱に定めるもののほか、運営協議会の運営に関し必要な事項は、会長が運営協議会に諮って定める。

附 則

1 この要綱は、平成18年11月2日から施行する。

2 第4条の規定にかかわらず、平成18年度に委嘱した委員の任期は、平成21年3月31日までとする。

附 則

1 この要綱は、平成24年7月24日から施行し、平成24年4月1日から適用する。

附 則

1 この要綱は、平成29年7月14日から施行する。

附 則

1 この要綱は、平成30年7月17日から施行する。

メ モ

A series of horizontal dashed lines for writing, consisting of 18 lines.



